

会員各位  
時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
このたび、先端農業連携創造機構様の依頼により、下記の通り情報提供いたしますので、この機会にぜひ参加をご検討ください。

【公益社団法人日本農業法人協会】

## 「農業技術革新・連携フォーラム」開催要領

平成29年10月

農研機構

(公社)日本農業法人協会

日本経済団体連合会

先端農業連携創造機構

### 1. 目的

国内の人口減少に伴う労働力不足は深刻となっており、これからの農業経営の安定的な継続・発展には生産性の向上、流通改革等が必須である。こうした状況を踏まえ、時代の潮流に先んじて経営発展を目指す農業法人等が、農研機構の研究者や民間事業者との相互理解を深め連携することにより、農業生産の現場における更なる技術革新を実現するため本フォーラムを開催する。

### 2. 開催日

平成29年12月4日(月)～5日(火)

### 3. 会場

つくば国際会議場 大ホール他(茨城県つくば市竹園2丁目20-3)

### 4. 主催及び協力機関

- (1)主催:農研機構、日本農業法人協会、日本経済団体連合会、先端農業連携創造機構  
(2)協力:日本政策金融公庫

### 5. 参集範囲

生産者、民間事業者、研究機関等

### 6. プログラム

1日目:12月4日(月)

13:00～ 農研機構研究施設スマート農機視察(希望者・借上バス利用)

15:00～ 開会及び主催者挨拶

農研機構の取組について

農業界と経済界の連携事例について

16:10～ パネルディスカッション「農業界の将来ビジョン(仮題)」

コーディネーター:紺野 和成(日本政策金融公庫 帯広支店長)

パネリスト:山田 敏之(日本農業法人協会 会長:こと京都(株))

齋藤 一志(日本農業法人協会 副会長:(有)いずみ農産)

高橋 勝俊(経団連 農業活性化委員会 企画部会長:

アサヒグループHD専務取締役)

大谷 敏郎(農研機構 理事(研究推進Ⅲ担当))

梅本 雅(農研機構 中央農研所長)

18:00～ 交流交歓会(つくば国際会議場内多目的ホール)

2日目:12月5日(火)

9:00～ 分科会毎にディスカッション

(1)水田作・畑作・地域作物・露地野菜分科会

(2)施設野菜・花き・果樹分科会

(3)畜産・酪農分科会

12:00～ 昼休憩

13:00～ 分科会毎にディスカッション・施策等に関する意見交換(仮)

15:00 終了

## 7. 参加費等

(1)参加費:無料

(2)交流交歓会費(12/4): ¥6,000 円

(3)昼食費(12/5): ¥1,000 円

※参加申込書にご記入の上、費用は当日受付にてお支払いください。なお、お手数ですが宿泊については各自ご手配ください。また、「オークラフロンティアホテルつくば」をご利用の際は、農研機構と当該フォーラムの名称をお伝え頂ければ、数に限りがございますが、優先的に宿泊できることとしております。

○参考宿泊先(つくば駅から会場まで徒歩13分)

・オークラフロンティアホテルつくば(つくば駅至近) TEL:029-852-1112

・オークラフロンティアホテルつくばエポカル(会場隣接) TEL:029-860-7700

・ダイワロネットホテルつくば(つくば駅隣接) TEL:029-863-3755

・ホテルグランド東雲(会場から徒歩15分) TEL:029-856-2211



## 8. その他

内容につきましては、都合により変更となる場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

## 9. 事務局

(1)農研機構 連携広報部連携企画室

E メールアドレス:[renkei-forum2017@ml.affrc.go.jp](mailto:renkei-forum2017@ml.affrc.go.jp)

T E L : 029-838-6535

(2)日本農業法人協会 経営支援課

E メールアドレス:[soudan@hojin.or.jp](mailto:soudan@hojin.or.jp)

T E L : 03-6268-9500

(3)先端農業連携創造機構(有限責任あずさ監査法人)

E メールアドレス:[michihiro.suzuki@jp.kpmg.com](mailto:michihiro.suzuki@jp.kpmg.com)

T E L : 070-4068-0570

以上

FAX 送信先：03-3548-5810（有限責任 あずさ監査法人）

E-mail：masao.yamori@jp.kpmg.com（矢守）、michihiro.suzuki@jp.kpmg.com（鈴木）

【お申込み期限 平成29年11月17日（金）】

## 「農業技術革新・連携フォーラム」の参加申込書（農業界用）

※記入いただいた内容は、当日の名簿等として参加者に配布いたしますので、その旨、ご了承の上、ご記入の程よろしくお願いたします。

記入欄	
御社名	
生産現場等での課題がございましたら、ご記入ください。	
今後、農研機構や企業と連携して取組みたい技術・ノウハウがありましたら、該当に○をし、具体的にご記入下さい。	(1) 建設業 (2) 製造業 (3) 電気・ガス・熱供給・水道業 (4) 情報通信業 (5) 運輸業 (6) 卸売業・小売業 (7) 金融業・保険業 (8) 学術研究・専門・技術サービス業 (9) 研究機関 (10) その他  (自由記載欄)
営農類型 ※該当に○をしてください。	(1) 水田作 (2) 畑作・地域作物 (3) 露地野菜 (4) 施設野菜 (5) 花き (6) 果樹 (7) 畜産・酪農 (8) その他
経営規模 ※飼養頭数については、該当箇所に○をしてください。	○作付面積：水田 _____ ha 畑（主な品目：_____） _____ ha 施設（主な品目：_____） _____ m <sup>2</sup> ○飼養頭数：肉用牛、母豚、経産牛、鶏卵、ブロイラー _____ 頭(千羽) ○従業員数： _____ 名、売上規模 _____ 円
連絡先 (参加申込 御担当者様)	御氏名： _____ 電話番号： _____ 携帯番号： _____ E-mail： _____ 住 所： _____ (注) 都道府県市区町村まで

### <出席登録フォーム>

○部署名、役職、氏名、ご希望に沿って①～③・⑤は○印、④は番号を記入してください。

部署名	役職	氏名	12月4日（月）			12月5日（火）	
			①バス 利用	②見 学会	③交流 会	④分科会	⑤弁当

12月4日（月）

- ①TXつくば駅～農研機構間バスの利用：12：45・TXつくば駅 A5 出口集合 13:00・TXつくば駅発
- ②農研機構施設見学会の参加：13：00～14：30 農研機構研究施設スマート農機視察  
(ロボットトラクタ走行デモンストレーション・イチゴ収穫ロボット説明・水田ほ場水管理システム紹介)
- ③交流交歓会の参加：18：00～つくば国際会議場内多目的ホール 参加費 6,000 円

12月5日（火）

- ④分科会の参加希望：(1) 水稲・露地野菜 (2) 施設園芸・果樹 (3) 畜産・酪農
- ⑤昼食弁当の利用：1,000 円

※費用は当日会場受付にてお受け致します。

分科会は申込状況に応じてご希望とは異なる場合がございますのでご了承願います。

# 記入例（農業界）

## 「農業技術革新・連携フォーラム」の参加申込書（農業界用）

	記入欄
御社名	
生産現場等での課題がございましたら、ご記入ください	<p>【例1】〇〇作業に月〇〇時間程かかっており、時間を短縮したい。</p> <p>【例2】〇〇が高額。低コストの〇〇が欲しい。</p> <p>【例3】労働力の平準化。〇〇について、自動化を検討したい。</p> <p>【例4】各作業工程の効率化。良いツールはないか。</p> <p>【例5】低コストで環境にも考慮した糞尿処理方法はないか。</p>
今後、農研機構や企業と連携して取組みたい技術・ノウハウがありましたら、該当に○をし、具体的に記入下さい。	<p>(1) 建設業 (2) 製造業 (3) 電気・ガス・熱供給・水道業 (4) 情報通信業                      (5) 運輸業 (6) 卸売業・小売業 (7) 金融業・保険業                      (8) 学術研究・専門・技術サービス業 (9) 研究機関 (10) その他</p> <p>【例1】大量生産されている〇〇用の〇〇を〇〇という作業に使えるのではないかと考えています。試作して頂ければ製品開発に協力します。</p> <p>【例2】〇〇作業では〇〇のノウハウが役立つと思います。〇〇の観点から〇〇についての意見を聞きたいです。</p> <p>【例3】生産過程で生じる〇〇を有効活用してビジネス化したい。</p>
営農類型 ※該当に○をしてください。	<p>(1) 水田作 (2) 畑作・地域作物 (3) 露地野菜 (4) 施設野菜                      (5) 花き (6) 果樹 (7) 畜産・酪農 (8) その他</p>
経営規模 ※飼養頭数については、該当箇所に○をしてください。	<p>○作付面積：水田 _____ ha                      畑（主な品目：_____） _____ ha                      施設（主な品目：_____） _____ m<sup>2</sup></p> <p>○飼養頭数：肉用牛、母豚、経産牛、鶏卵、ブロイラー _____ 頭(千羽)</p> <p>○従業員数： _____ 名、売上規模 _____ 円</p>
連絡先	<p>御氏名： _____ 電話番号： _____                      携帯番号： _____ E-mail： _____                      住所： 〇〇県〇〇市（注）都道府県市区町村まで</p>

### <出席登録フォーム>

○部署名、役職、氏名、ご希望に沿って①～③・⑤は○印、④は番号を記入してください。

部署名	役職	氏名	12月4日（月）			12月5日（火）	
			①バス 利用	②見 学会	③交流 会	④分科会	⑤弁当

12月4日（月）

- ①TXつくば駅～農研機構間バスの利用：12：45・TXつくば駅 A5 出口集合 13:00・TXつくば駅発
- ②農研機構施設見学会の参加：13：00～14：30 農研機構研究施設スマート農機視察  
 （ロボットトラクタ走行デモンストラーション・イチゴ収穫ロボット説明・水田ほ場水管理システム紹介）
- ③交流交歓会の参加：18：00～つくば国際会議場内多目的ホール 参加費 6,000 円

12月5日（火）

④分科会の参加希望：(1) 水稻・露地野菜 (2) 施設園芸・果樹 (3) 畜産・酪農

⑤昼食弁当の利用：1,000 円

※費用は当日会場受付にてお受け致します。分科会は申込状況に応じてご希望とは異なる場合がございますのでご了承願います。

### 《送付先及びお問い合わせ先》

先端農業連携創造機構 担当窓口 有限責任 あずさ監査法人 矢守 正雄、鈴木 亨弘（第1事業部）

TEL：03-3548-5555（内線 矢守 6384、鈴木 3960） Fax：03-3548-5810

E-mail：masao.yamori@jp.kpmg.com（矢守）、michihiro.suzuki@jp.kpmg.com（鈴木）